

2013年4月1日

2013年度 イビデン株式会社 入社式を挙行

イビデン株式会社(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:竹中裕紀)は、4月1日(月) 10:45から、本社・多目的ホールにおいて、2013年度入社式を行いました。今年度新入社員は29名です。社長の訓示後、新入社員を代表して水向祐樹(みずむかい ゆうき)が宣誓を行いました。



竹中社長からの訓示



新入社員による宣誓

【竹中社長 訓示の内容(要旨)】

皆さん入社おめでとうございます。

本日ここに、若くハツラツとした皆さんを仲間に迎えることができ大変嬉しく思います。

当社は、昨年11月に創立100周年を迎えました。100年の歴史を振り返ってみますと、実績をあげていた事業も、寿命といえますか、役割を終えてしまう時もあります。グローバル競争においては、収益をあげている事業には、必ず参入してくる会社ができます。競争は熾烈を極め、私たちは、毎日 緊張感のなかで業務にあたっているのです。一方、こういった苦難を乗り越えてきたものが、イビデンの歴史でもあります。先輩より私たちが受け継いでいくべき DNA であり、その行動精神をまとめたものが、当社の企業理念:イビデンウェイです。その4つの共有すべき行動精神のなかに、「イビテクノの進化」という言葉があります。イビテクノとは、イビデンとテクノロジーの造語ではありませんが、私たち社員の技量であり、スキルの集合体とも言い換えられます。社員全員が、日々 問題意識を持ち、常にライバルと比較して世界 No1 といえるか、の意識を持つことが重要です。いかに仕事の質を上げていくのか、課題を持ち、自らのスキルを高めていく。それは、会社への貢献度となり、業績向上につながっていきます。成果は充実感となり、さらに技量が上がっていく。このスパイラルアップする姿こそが、「イビテクノの進化」です。当社ロゴマークに記されている輪も、これを象徴的に表しています。

これから、新たな社会人生活が始まります。皆さんが、充実した日々を過ごし、イビデンという会社で成長できた、会社に貢献できた実感できるように頑張ってください。皆さんが、元気に活躍されることを祈念し、私の歓迎の挨拶とします。